

令和7年度 事業実績

令和8年6月24日

みやぎ高度電子機械産業振興協議会 総会



目 次

- 1 令和7年度 活動実績・成果総括
- 2 令和7年度 業務報告
 - (1) 総会・講演会・幹事会等
 - (2) 協議会事業
 - (3) 分野別の取組状況
 - (4) 関連する県事業の実施状況

1 活動実績・成果の推移（R 1 年度～R 7 年度）

組織の状況[R8.3.31現在]会員数

557社・団体(昨年度比+20) 【企業506、学術6、金融7、支援団体等20、行政18】

項 目	内 容	R7	R6	R5	R4	R3	R2	R1	備考
講演会・セミナー	開催回数	16回	16回	11回	12回	10回	7回	9回	16回計画
	参加者数	763名	877名	651名	747名	540名	655名	645名	
展示会	出展回数	5回	5回	5回	5回	4回	5回	5回	5回計画
	参加企業数	29社	35社	31社	26社	16社	14社	19社	
BM・個別あっせん等 (BM／個別あっせん／産産連携の合計)	開催回数	152件	119件	153件	149件	157回	152回	150件	・BM ・個別あっせん ・産産連携 の合計
	参加企業数	466社	471社	460社	455社	445社	367社	381社	
商談件数 (展示会商談件数／BM／個別あっせん／産産連携の合計)	実施件数	378件	408件	447件	414件	231社	192社	284件	・展示会商談件数 ・BM ・個別あっせん ・産産連携 の合計
	成立件数	31件	32件	47件	50件	35件	36社	44件	
	商談成約額	107,960千円	68,320千円	80,060千円	48,110千円	107,790千円	65,490千円	38,290千円	
会員満足度	アンケート調査	94%	91%	80%	77%	69%	68%	77%	

※ R6年度講演会は、とうほく自動車産業集積連携会議との共催で、東北6県からの参加者を含んだ数字

1 活動実績・成果の推移（R 1 年度～R 7 年度）

活動実績・成果の推移の総括

講演会・セミナー

概ね計画どおり開催

- 「自動化・ロボット」「次世代モビリティ」を変更
→ 幹事会での意見を参考に、ロボット関連セミナーから価格転嫁・実践セミナーに変更
（「自動化・ロボット」は東北経産局開催のセミナーを代用）
→ 「次世代モビリティ」は、自治体向け勉強会を3回開催
- 当初計画より拡充して開催（「IoTハンズオンセミナー」を大崎、気仙沼地域で開催）

展示会

計画どおり開催

- 首都圏開催の3展示会は30社の申込（うち5社が落選）、リーフは3社、メディクリは1社
- 商談件数はやや低下傾向であるものの、成約額は昨年より増加。
出展者向けの出展支援セミナーの内容について引き続き検討。
R5：出展者数31社 商談件数292件 商談成立21件 成約額22,628千円
R6：出展者数35社 商談件数289件 商談成立 8件 成約額 6,172千円
R7：出展者数29社 商談件数226件 商談成立15件 成約額12,075千円

BM ・個別あっせん等

件数に対しての
成約額は例年以上

- 機構の商談成立件数は減少傾向に見えるものの、額の大きい案件が増加。
R7はセミコン台湾出展に合わせたBM等もあり、機構以外の商談成立も成果大。
（機構実績）R5：商談成立22件・24,330千円 個別商談会12回
R6：商談成立22件・60,099千円 個別商談会 8回
R7：商談成立10件・57,320千円 個別商談会 9回

2-(1)令和7年度 業務報告 総会・講演会・幹事会等

① - 1 総会 ⇒ 書面開催(回答数:72、うち承認:72、不承認:0)

① - 2 講演会・交流会 ⇒ 現地開催(みやぎ自動車産業振興協議会との共同開催)

月 日	令和7年7月22日（火） 15:00～18:30
場 所	仙台国際センター（仙台市青葉区青葉山無番地）
内 容	<u>ア 講演会 15:00～17:00</u> （参加者数110名） 講演①「半導体関連産業の市場・技術動向と将来像」 （一社）電子情報技術産業協会 常務理事 平井 淳生 氏 講演②「外国人材と築く職場の未来：多様性がもたらす活力と共生」 国立大学法人東北大学 副理事(国際交流担当) 高度教養教育・学生支援機構 グローバルラーニングセンター長 末松 和子 氏 <u>イ 交流会 17:10～18:30</u>

② 幹事会等

第1回	5月23日（金）	令和6年度事業実績、令和7年度事業計画（案） 等
役員ヒア	9月～10月上旬	幹事企業訪問（今後の協議会事業についてヒアリング）
第2回	11月17日（月）	令和7年度上半期事業進捗状況、協議会の活性化に向けて 等

③ 事業企画ワーキンググループ

第1回	10月27日（月）	協議会の活性化に向けた検討 等
第2回	3月23日（月）	令和8年度以降の事業の方向性の検討

2-(2)令和7年度 業務報告 協議会事業【市場・技術理解促進】

① 市場・技術セミナー ※「効果」欄はセミナーで回収したアンケート調査のうち、「参考になった」と回答した割合

No	分野	テーマ		開催日	内容（予定）	実績	効果
1	営業力強化		展示会出展前セミナー	6月12日	展示会で成果を上げるために必要な立ち回り方について	13名	100%
2			展示会接客指導	7月10日	展示会出展者のブース対応や接客のスキルアップ支援	18名	－
3			展示会初心者向けオンラインセミナー	7月16日	展示会の出展効果と展示会で成果を上げるコツ	15名	100%
4	競争力強化	NEW	価格転嫁・実践セミナー	2月25日	原価、損益分岐点等を把握するための管理会計の活用と価格交渉額の算出法等	60名	84%
5	3Dプリンター		金属AM研究会	7月19日	①講演「AMとPREP粉末で鍛造材を超える」「AMが切り開く宇宙輸送の未来」②研究会会員からの情報提供、技術展示等	42名	－
				11月14日	①講演「AMとPREP粉末」「将来ロケット構造へのAM適用に向けた研究開発」②研究会会員からの情報提供、技術展示等	42名	－
				2月20日	講演「AM先端技術の動向」「自律走行ロボット部品のトポロジー最適化」「トポロジー最適化」	28名	－
6	AI・IoT		IoTハンズオンセミナー（体験会）	①7月18日 ②8月29日 ③9月19日	県内ものづくり企業の生産現場での内製化によるIoT導入支援（①産業技術総合センター、②大崎合同庁舎、③気仙沼合同庁舎）	①15名 ②17名 ③9名	100%
7			AI外観検査ハンズオンセミナー	9月25日～26日	県内ものづくり企業の生産現場での内製化による外観検査AIの導入支援	10名	100%
8			AI内製化勉強会	10月期 11月期 12月期	県内ものづくり企業の生産現場での内製化によるAIの活用支援（各期【基礎編】画像分類、【応用編①】物体検出、【応用編②】領域分割の全3回）	43名	100%
9	デジタル化推進(DX)		Mirai DXカンファレンス	11月5日	生産現場DXのポイント等についての講演、DX成功事例紹介、システム展示会＆ピッチ紹介等	114名	89%
10			Mirai DXワークショップ	2月5日～6日	DXと業務改善活動、現場を巻き込む実践テクニック等 見学会：DX先進企業、身の丈DXラボ	45名	86%

2-(2)令和7年度 業務報告 協議会事業 [市場・技術理解促進]

① 市場・技術セミナー ※「効果」欄はセミナーで回収したアンケート調査のうち、「参考になった」と回答した割合

No	分野	テーマ	開催日	内容（予定）	実績	効果
11	半導体	半導体基礎講座	9月25日～26日	半導体の歴史、原理、プロセスを実習・講義で学ぶ	13名	－
12		半導体分野市場動向	1月26日	半導体・半導体製造装置の市場動向	81名	100%
13	エネ	エネ分野市場動向	9月2日	国や県の省エネルギー関連支援策、企業の技術情報の紹介	22名	100%
14	医療	医療機器分野参入支援	3月25日	人工骨・インプラント関連医療機器の開発の取組、その他参入企業による参入実績の紹介 等	35名	100%
15	航空宇宙	航空機市場動向	3月12日	航空機業界の動向・トレンドと今後の事業展望 等	31名	100%
参加者合計 [15セミナー]					653名	

2-(2)令和7年度 業務報告 協議会事業 [取引創出・拡大]

② 展示会出展支援

No	対象	名 称	日 程	場 所	出展 社数	商談件数	商談成立		継続件数
							社	件	
1	全 体	第30回機械要素技術展 (日本ものづくりワールド)	7/9～11	幕張メッセ	9	77	6	6	26
2		ネプコンジャパン2026 (第16回微細加工EXPO)	1/21～23	東京 ビッグサイト	6	27	2	2	13
3	半 導 体	セミコン・ジャパン2025	12/17～19	東京 ビッグサイト	10	97	7	7	11
4	工 ネ	第14回ふくしま再生可能エネルギー 産業フェア (REIFふくしま2025)	10/16～17	ビックパレット ふくしま	3	14	0	0	0
5	医 療	メディカルクリエーションふくしま2025	10/29～30	ビックパレット ふくしま	1	11	0	0	0
合 計		出展展示会数 : 5展示会			29	226	15	15	50

商談成立:15件 成約額合計:12,075千円(R8.3末時点(継続案件含む))

その他

NEW

第9回CR2Pjオープンハウス
(10/15、グランメッセ熊本)

ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)が提示するニーズと
出展者側シーズのマッチングイベントに、県内企業3社を出展支援

商談件数等は
BMで計上

2-(2)令和7年度 業務報告 協議会事業 [取引創出・拡大]

③-1 ビジネスマッチング(個別商談会・技術内覧会等)

ア) 個別商談会・技術内覧会

個別商談会（フォロー案件等含む）や会員企業の技術プレゼン・製品提示を実施

No	開催日	川下企業等	参加企業数	内 容	成果
NEW 1	9/10～ 12	台湾企業・団体3者	4社 (セミコン台湾 出展者)	台湾企業・団体3者をセミコン台湾の宮城ブースに案内し、出展企業の技術紹介、面談を実施	商談成立2件 (その他継続中)
NEW 2	10/15	ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング(株)	3社 (CR2Pjオープン ハウス出展者)	CR2Pjオープンハウスにおいて、マッチングブース等に案内し、出展企業の技術紹介、面談を実施	見積提出1件 (その他調査中)

イ) 「みやぎ産業振興機構」との共催による商談会等

No	開催日	商談会名	参加企業数	内 容
1	6/24	みやぎ広域取引商談会	発注企業90社 受注企業235社	県内外の発注企業と県内受注企業との商談会及び情報交換会
2	11/11	宮城・福島合同商談会	発注企業46社 受注企業100社	中小企業の新規取引先の開拓及び広域的な受注機会を提供する商談会

2-(2)令和7年度 業務報告 協議会事業 [取引創出・拡大]

③-2 ^{NEW} ビジネスマッチング(応募提案・エントリー方式)

実施件数等	参加企業数	進捗状況・結果
41件	11社	T-seedsと台湾工業系団体が主催（東北6県共催）の合同商談会において、台湾企業13社と県内企業11社による合計41件の商談を実施（8/6）
1件	3社	仙台市主催「TGA-DeepTech-2025」登壇者を県内企業に紹介

③-3 ビジネスマッチング(個別企業紹介／あっせん)

分野	主なニーズ等	紹介企業数	進捗状況・結果
半導体・エネルギー	マッチング可能性のある企業を適宜紹介	1件 1社	継続中 (個別商談実施)
医療・健康機器		4件 10社	3件継続中 (見積提出・NDA締結)
航空宇宙		1件 1社	商談成立1件
全般 (複数分野にまたがる内容を含む)		30件 30社	商談成立3件 その他継続中

【全般】30社の内訳

「部品製作」20件、「AI・IoT（生産システム見直し等）」9件、「それ以外」1件

2-(2)令和7年度 業務報告 協議会事業 [取引創出・拡大]

③-4 ビジネスマッチング(産産連携・共同開発、技術課題解決、受注体制コーディネート等))

実施件数等	紹介企業数	進捗状況・結果
1	3	CR2Pjオープンハウスにおいて、県内企業3社を出展支援し、1社が成約獲得

③-5 ビジネスマッチング(みやぎ産業振興機構「ビジネスマッチング強化促進事業」)

分類	主なニーズ等	紹介企業数	進捗状況・結果
個別あっせん	マッチング可能性のある企業を適宜紹介・部品加工等	69件 394社	商談成立：10件 その他継続中

○参加(紹介)企業数：延べ466社 (CR2Pj 3社含む)

○商談成立件数：16件 成約額:95,880千円 (R8.3末時点(継続案件含む))

2-(2)令和7年度 業務報告 協議会事業 [情報発信]

① WEBサイト「宮城ものづくり企業ガイド」等による企業紹介

- ・ R7.3に構築・公開したものづくり企業紹介サイトに関するQRコード、企業ガイドブック（第12版）を展示会で配布、川下企業等への紹介に活用【掲載企業数】 **70社**（R8.3.31時点）



これまでの企業ガイドブック

② HP・メーリングリスト等々による会員への情報発信

- ・ 会員企業に有益な各種情報（セミナー、展示会、補助金等）をHPやメールで発信
- ・ 協議会事業のみならず、関係機関・団体、学術機関等の情報も収集、随時発信
→R7年度実績：**120件**

③ 会員企業の基盤技術の情報提供

- ・ 会員企業の基盤技術に応じて、受注獲得が見込まれる川下企業等へ随時発信

2-(2)令和7年度 業務報告 協議会事業 [連携構築]

① 産学連携の促進

ア) 連携案件等 → 3Dプリンター関連：東北大学 千葉教授、半導体分野：東北大学 佐藤教授 外

イ) 東北大学とのセミナー・講習会の共同開催

② 海外展開支援に係る連携促進

県内企業の海外展開をサポートする各機関・団体等と連携して、支援メニューの実施、各種支援メニュー等の情報を随時提供（台湾BMで国際ビジネス推進室と連携して対応）

③ 産業支援機関・団体等との連携促進

みやぎ産業振興機構 首都圏ニーズ開拓員との定期的なビジネスマッチング全体会議の開催による情報共有及び課題解決による効果的なマッチング等の促進

会 議	日 程	内 容
第1回	7月3日	計画の推進状況確認及び情報交換等
第2回	10月2日	計画の推進状況確認及び情報交換等
第3回	12月4日	計画の推進状況確認及び情報交換等
第4回	2月12日	計画の推進状況確認及び情報交換等

2-(2)令和7年度 業務報告 協議会事業 [その他]

① みやぎ高度電子機械産業振興アドバイザー派遣

市場参入、取引創出・拡大等に向けた指導・助言を実施

No	分野	派遣回数	主な活動内容
1	全体（主に半導体・航空機）	147回	半導体関連メーカー等と県内企業のマッチング支援 航空機メーカー等と県内企業のマッチング支援
2	医療・健康機器	33回	事業化や薬事対応に関するアドバイス 医療機器メーカーと県内企業のマッチング支援

② 工場見学会・意見交換会

見学先	日程	参加人数	内 容
(株)IHI相馬工場	6月9日	16名	航空機関連企業等による工場見学及び意見交換 (福島県産業振興センターと連携)
リコーインダストリー(株)	2月5日	30名	センサー・クラウド・5G・XR技術を活用し製造現場のデジタル化を推進している企業の工場見学及び意見交換 (DXの機運醸成イベントの一環で実施)

③ 薬機法申請支援

認証の要否（医療機器プログラム該当性）について認証機関とのオンライン面談を設定・実施

2-(3)令和7年度 業務報告 分野別の取組状況

【半導体】①製造装置等メーカーR&D部門やTier1へのアプローチ強化

取組の方向性

- 半導体製造装置メーカー等への参入は、**4M（人、機械、材料、製法）**に関わる変更が半導体の歩留まりに影響するため**変更の高いハードル(変更承認)**があるが、これまでの取組により県内企業でも新規の受注獲得・取引拡大が確認できている。
- 今後、半導体市場は**AI・IoTの活用、自動運転**等により右肩上がり成長していくことが予想されるため、**部品サプライヤー企業とのマッチング**や**開発部門との交流**を図るなど、半導体デバイス開発・装置設計等に係るマッチングの強化も図っていく。

取組の状況

- 1 **大手半導体製造装置メーカー、Tier1企業、既参入企業との定期的な情報交換**
 - ・ 情報収集及び参入県内企業フォローアップ
- 2 **Tier1企業と県内企業のマッチング**（みやぎ産業振興機構と協働）
- 3 **大手メーカー主催のニーズマッチング展示会（CR2Pj）への出展支援**
 - ・ 県内企業3社とともに現地出展（県出展ブースに3社の技術・製品等を展示）
 - ・ 主催者企画の成果報告会、交流会に参加し、情報収集を行った
- 4 **海外展示会等における半導体関連企業とのマッチング等支援、情報交換**
 - ・ セミコン台湾、T-seeds等主催合同商談会におけるマッチング、フォローアップ支援
 - ・ 台湾の工業系団体を通じた定期的な情報交換を実施

今後の方向性

- **重点市場の中でも半導体産業への参入を特に進めるため、大手半導体製造装置メーカーからの情報収集と関連サプライヤーへのフォローアップ**を中心に支援し、取引の創出・拡大につなげていく。

【半導体】②東北大学との産学連携による次世代技術市場への参入促進

取組の方向性

- 東北大学CIES（国際集積エレクトロニクス研究開発センター）や電気通信研究所、多元物質研究所等と協力し、**次世代技術を知り、触れる機会**を県内企業に提供。
- **東北大学と地域企業のマッチング**を行い、県内企業の技術向上と次世代半導体市場への参入促進を図る。

現況及び折衝状況

1 東北大学電気通信研究所 – **社会人のための半導体基礎講習会** –

- ・ 企業等を対象に、半導体の歴史・原理・プロセスを実習・講義で学ぶ講習会。露光やウエハカット、電子顕微鏡を用いた分析等を実際に体験。

第1回(9月)13名参加

※例年9月と3月に開催しているが、R7年度はクリーンルームの改修工事があり3月は開催しなかった。



今後の方向性

- 東北大学との連携を図る中で、県内企業に対する**勉強機会の提供**や**長期的な事業化の芽**を探索していく。

【エネルギー】 県内産リチウムイオン電池の活用推進等

取組の方向性

- リチウムイオン電池活用促進をはじめとした、**新エネルギー関連設備等の開発**
- 特に**再生可能エネルギー・省エネルギー**に資する技術開発への支援を強化
- 再生可能エネルギー施設産業への**参入支援**や**県内サプライヤーの構築**

取組の状況

1 県内産リチウムイオン電池を活用した**商品の販路開拓支援**

- ・ 県内産リチウムイオン電池と商用電源内蔵の蓄電システム商品の販路開拓支援
鉄道や道路工事/保守点検用の電源として提案し実証試験確認済み
【入力】：太陽光/商用電源 【出力】：AC100V/1.5kW 蓄電池6.4kW
- ・ 産業用オフグリッド向け大型蓄電システムの販路開拓支援（共同開発）
事務所/店/工場向け再生エネルギー活用蓄電システムの販路開拓支援
AC200V/4.8kW出力/蓄電池容量最大19.2kWh（最大10台拡張可能）

2 **GXに関する取組み支援**や**エネルギーの可視化支援**

- ・ 省エネ設備導入や再生エネルギー活用に関する支援事業の紹介
- ・ 生産品毎のCO2消費量やエネルギー消費の可視化取組みの情報発信
- ・ 高電圧大電流デバイス開発に向けた部品試作開発の支援
- ・ **REIFふくしま2025**に県内企業と共同出展（10/16～17）
県内企業の定置用蓄電システムや電力センサーによる電力可視化商品

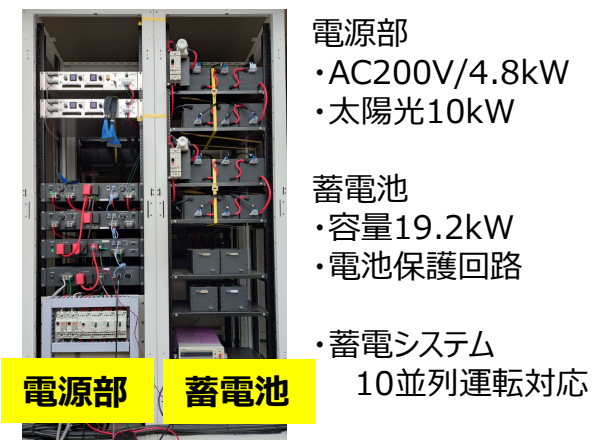
今後の方向性

- 省エネ/再エネに貢献するデバイス・商品開発の支援や企業連携による**付加価値商品サプライヤーの支援**
- 県内企業の**カーボンニュートラルへの取組み支援**（再エネ・省エネ・グリーン商品開発）や情報発信の強化

【一体型蓄電システム(6.4kWh)】



【産業用大型蓄電システム開発】



【医療機器】薬機法等の参入障壁に対応した補助事業や伴走型支援の提供

取組の方向性

- 医療機器分野では、**薬機法による製造や販売に係る制約**があるほか、**製造工程では高い品質管理体制**が求められる。一方で、安定した売上が期待できるため県内企業からの**参入ニーズが比較的高い**ことから、製造品質体制の構築や製品開発に関する補助事業及び事業化や薬事対応への伴走型支援により、円滑な参入促進を図る。

取組の状況

➤ 製品開発、製造品質体制の構築に関する補助事業

事業名	概要（特徴）	状況	備考
医療分野参入促進事業費補助金	- 医療機器認証に必要な薬事対応費も対象経費となる試作開発 - 医療分野の学会併設展示会等での販路開拓	医療分野への参入促進及び取引拡大に向け、 試作開発・販路開拓 （5件採択）を支援	主に 医療機器製造販売業 （自社製品として医療機器（認証等必要）を製造販売）として参入する際の支援
国際認証取得奨励金	ISO13485（医療機器に関する品質マネジメントシステム）取得した場合の奨励金	毎年一定数の認証取得があり、 医療機器参入企業数が増えている	主に 医療機器製造業 （医療機器メーカーからの製造受託（登録必要））として参入する際の支援

➤ 事業化（参入や事業拡大の際のビジネスモデル検討や取引拡大）、薬事対応に対しての**伴走型支援**

- ・ **アドバイザー派遣**による企業訪問等（継続訪問企業のフォローアップ及び新規企業の開拓）
管理医療機器の認証取得（J社）、販路開拓の方向性（J社、N社、K社等）に係る相談に適宜対応
- ・ **メディカルクリエーションふくしま2025**に県内企業と共同出展（10/29～30）

➤ 医療機器等参入支援**セミナー**開催（R8.3.25）

人工骨等の開発実績のある企業、販路拡大等に関する実績のある企業からの講演 参加者35名

今後の方向性

- 企業訪問等を通じて、参入後における**販路開拓・拡大に関するフォローアップ**や新規企業の**開拓を継続**し、各企業の状況に応じた補助事業の紹介、**伴走型支援を継続**する。

【航空宇宙】エンジンメーカー等のTier1、Tier2へのアプローチ継続

取組の方向性

- エンジンメーカー等のTier1、Tier2への**継続したアプローチ**（防衛省の航空機等の外注ニーズの収集）
- エンジン部品以外への**参入分野ターゲットの拡大**
- 航空機需要の回復に伴う**急激な発注案件**への迅速な対応



取組の状況

- 1 県内企業訪問** ①既参入企業の**状況確認** ②新規参入を目指す企業の**開拓**
- 2 航空機エンジンメーカーの工場見学等**
航空機関連企業等と同行し、航空機エンジンメーカーI社の工場見学、事業状況及び外注ニーズについて情報収集
- 3 航空機エンジンメーカー（Tier2等）とのマッチング**（みやぎ産業振興機構と協働）
 - ①Y社（東京都／秋田県）②T社（東京都）③K社（福島県）
 - ・企業訪問により交流を継続し、宮城県との協力関係を維持。業界動向及び外注ニーズ、参入県内企業との取引状況について情報収集を行った。
 - ・航空機需要の増加に伴う、県内企業へのアテンド訪問を実施
 - ・Y社と県内企業の取引拡大に向けたテーマ「1億円超え創出プロジェクト」を共有し、県内企業の取引拡大を支援
- 4 JAXA角田宇宙センターでの技術展示会**（みやぎ産業振興機構と協働）
3/18 県内企業10社による技術・製品のパネル・現物展示を実施。併せて、官民共創推進系開発センターを見学
- 5 航空機市場動向セミナー、勉強会の開催その他情報収集**
 - ・3/12 航空機エンジン部品参入企業から航空機市場動向・トレンド等について講演
 - ・空飛ぶクルマ自治体向け勉強会（①6/2・参加者41名、②8/28・参加者71名）
 - ・宇宙、次世代モビリティ関連企業への企業訪問、関連展示会での情報収集

今後の方向性

- 装置・治工具等を得意とする県内企業の強みを活かし、エンジン部品、治工具の**取引創出・拡大を継続支援**。
- 航空機エンジンメーカーとの関係維持・強化を図りながら、ニーズに応じた県内企業とのマッチングを通じて、**受注拡大**を目指す。
- 宇宙分野や次世代モビリティ（ドローン等）等の**航空機の認証が活用できる領域**の情報提供を行っていく。

【3DP】3Dプリンター活用促進

取組の方向性

- 県内企業の3Dプリンターの活用促進にむけて、**日本初**の粉末から造形・検査までの一貫したサービスビューローである**日本積層造形とのマッチング**を図る。
- **金属粉末積層3Dプリンター**は医療や航空機、自動車関連市場での活用が見込まれており、高精度の部品提供には後加工が必要であるため、昨年度に引き続き3Dプリンターの周辺分野との連携を図る実践的な内容として**後加工トライアル**を実施し、**造形品の加工技術**を高める。

現況及び折衝状況

<セミナー等の開催日>

日付	内容	講師	概要	参加者
7月19日	宮城AM研究会	・ 東北大学NiChe 千葉教授 ・ 将来宇宙輸送システム（株）飯島氏	・ 金属AMの材料をデータで読み解く。 ・ 航空宇宙分野におけるAM活用事例。	<第1回> 42名
11月14日	宮城AM研究会	・ 東北大学NiChe 千葉教授 ・ JAXA 研究開発部門 寺島氏	・ プラズマ回転電極法で製造した金属粉末について。 ・ ロケット用燃料タンクの製造にAMを活用した事例。	<第2回> 42名
2月20日	宮城AM研究会	・ 東北大学NiChe 千葉教授 ・ トヨタ自動車東日本 瀧脇氏 他	・ 金属AMの先端技術動向。 ・ ロボット部品のトポロジー最適化による軽量化設計。	<第3回> 28名

○ものづくりワールド[東京]
2025**機械要素技術展**
に出展し、事業のPRを
行った



○**トポロジー最適化技術**で軽量化設計し、
金属AMで造形した部品。産技セとトヨタ自動車東日本で協力（写真左）
○JAXAとの情報交換の様子（写真右）



今後の方向性

- DEセンターによる普及啓蒙やマッチング等による**技術力向上**及び**関連産業集積の促進**
- 試作造形や造形物の**後加工**など3Dプリンターの利用及び周辺分野への県内企業の参入を図る。

【生産性・品質改善】“身の丈DX”IoTやICT技術の導入・活用推進

取組の方向性

- 企業体質強化を目的として、DX実現のいち手段であるAI・IoT等のICTツールを生産性向上の1つとして広く活用されるよう導入支援を行う
- 産技C連携によるデジタル技術の底上げ及び企業に向けたデジタル関連支援事業の活用推進を図る

取組状況

- 産技C「身の丈DX事業」との連携（R5～）※数値：R7.4～R8.2実績

地方においてもAI・IoTのニーズが高い

体験会等

- 身の丈DXラボ来所・説明実績：延べ155社、288名
うち体験会等実績（IoT:27社41名（仙台・大崎・気仙沼）、AI外観検査等:5社10名）

伴走支援

- 伴走支援実績：13件
 - ① K社【食品加工】：IoTによる工場内装置の温度モニタリングの支援実施
 - ② S社【金属加工】：AI物体検出を用いた金属部品の個数カウント自動化の支援実施

技術相談

- 技術相談実績：267件
 - ① A社【電子部品製造】：工場内の温度・湿度等の定期的モニタリングの自動化→IoTお試し活用提案
 - ② M社【食品加工】：食品加工における具材乗せ忘れ自動検査→身の丈DXラボAIお試し活用提案

- 企業マッチング

・AI関連	生成AI活用事業	3件	例：商品開発への生成AIの活用	【食品製造会社 × 産技C】
	アプリケーション提案	7件	例：AIエージェント商材	【電気部品製造会社×ITソリューションメーカー】
・ERPシステム		1件	：社内分散システムの見直し	【食品製造会社×ソフトウェア開発会社】

- デジタル関連支援事業（補助金）

①フォローアップ	3社	例・製造装置へのIoT監視機能付加による製品品質向上	【材料製造装置開発メーカー】
		・IoT機能を盛り込んだ監視カメラの開発	【機器開発メーカー】
②活用相談	5社	例・研究者向けのDB活用効率化システム	【材料開発スタートアップ企業】

今後の方向性

- デジタル関連支援事業活用企業のフォローアップを継続することにより導入効果の定着化を図ると共に、AI・IoTを含めたデジタル化に関する啓蒙、導入を支援し続けることにより、県内製造企業のDX化の進展を後押しする

① 高度電子機械産業 国際認証取得奨励金

高度電子機械産業の重点市場分野である「航空宇宙」及び「医療・健康機器」分野において、国際認証を取得した県内中小企業に対し、奨励金を交付するもの
→実績なし

② 新規参入・新産業創出等支援事業【成長分野参入支援型】

高度電子機械産業分野等への市場参入を推進するため、当該分野等の川下企業等からのニーズに対し、技術的課題等を解決して行う試作開発等に要する費用について補助するもの

企業名
アイラト株式会社
株式会社bionto
株式会社ケディカ
NanoFrontier株式会社

2-(4)令和7年度 業務報告 関連する県事業の実施状況 [主な支援メニュー]

③ 新規参入・新産業創出等支援事業【地域イノベーション創出型】

高度電子機械産業分野等での新事業・新産業を創出するため、大学等と連携して行う研究開発・製品開発等に要する費用について補助するもの

企業名
Blue Practice株式会社、東北大学
ALISys株式会社、仙台高等専門学校
東北マイクロテック株式会社、東北大学
株式会社岩沼精工、石巻専修大学

④ 新規参入・新産業創出等支援事業【グループ開発型】

高度電子機械産業分野等の研究・技術開発の促進、市場参入の推進を図るため、グループの研究・技術開発等に要する費用について補助するもの

企業名
株式会社3DC、AZUL Energy株式会社、東北大学
東北特殊鋼株式会社、サンリツオートメーション株式会社、東北大学
株式会社石巻アパラス、成邦商事株式会社、一般社団法人おおさき産業推進機構

⑤ 医療分野参入促進事業

【試作開発型】医療分野への参入を促進するため、試作開発、薬事対応等に要する費用について補助するもの

企業名
株式会社IFG
アイラト株式会社
株式会社KOEDA

【販路開拓型】医療分野への参入及び取引拡大を図るため、展示会出展、サンプル製作に要する費用について補助するもの

企業名
日本ファインセラミックス株式会社
株式会社CERCIT

⑥ 金属粉末積層3Dプリンター利用補助金

金属粉末積層3Dプリンターの県内企業による活用を図るため、試作開発等のための金属3Dプリンターの利用に要する経費について補助するもの
→実績なし

⑦ ものづくり中核企業AI・IoT導入等支援事業

【ものづくり中核企業AI・IoT先進技術導入補助金：4件】

県内ものづくり中核企業の生産性向上や省力化等に向けた技術開発や導入に要する費用について補助するもの

企業名
メルコジャパン株式会社
ヤグチ電子株式会社
株式会社本山製作所
株式会社AZOTHブランチ

⑧ 中小企業等デジタル化支援事業

中小企業等の生産性向上等を目的としたデジタル化の取組を支援するもの

- ・デジタル化に係るアドバイザー派遣 376回
- ・デジタル化に係る導入経費補助（ソフトウェア導入、機器整備等） 交付決定 95件
（ソフトウェア導入例：勤怠管理システム、在庫管理システム、マニュアル用AIチャットボット等）

2-(4)令和7年度 業務報告 関連する県事業の実施状況 【主な支援メニュー】

⑨ ものづくり中小企業生産性向上設備導入補助事業

NEW【ものづくり中小企業生産性向上設備導入補助金：13件】

生産性向上による新規受注の獲得、高付加価値市場への参入推進を図るため、生産性向上のための設備導入に要する費用について補助するもの

(株)富士精密、(株)ウチダ、(株)岩沼精工、雪ヶ谷精密工業(株)、(株)ナカトガワ技研、(株)株本、小糸樹脂(株)、(株)I・D・F、(株)登米ブラス、(有)スマッシュ、(株)須藤製作所、光洋精機(株)、(株)ミナト精工

⑩ 「県内ものづくり企業」原油価格・物価高騰等緊急対策事業

NEW【ものづくり中小企業省エネルギー設備投資促進支援事業費補助金：27件】

エネルギー価格の高止まりに対応するため、エネルギーコスト削減に向けた工作機械等の設備更新に要する費用について補助するもの

(株)仙台妙徳、(株)ウチダ、角田精工(株)、(株)登米精巧、(有)ジェット工業、(有)小林焼付塗装、アイデア・インターナショナル(株)、玉川電器(株)、(株)東北三之橋、(株)エフ・ケー・テクノ、(株)REPRO、(株)桜精密、(株)東京ダイヤモンド工具製作所、(株)リライテック、ケイテック(株)、(有)フォレックス仙台、(株)北光、(株)渋谷電気、(株)東北スヤマ、新日本紙工(株)、寿産業(株)、日進工具(株)、小野精工(株)、スガワラ技研(株)、(株)相澤製作所、ワイデーエス(株)、(株)ホクトコーポレーション

NEW【ものづくり企業自家消費型発電設備導入支援事業費補助金：9件】

エネルギー価格の高止まりに対応するため、エネルギーコスト削減に向けて太陽光発電設備導入に要する費用について補助するもの

(株)登米精巧、(株)須藤製作所、(株)仙台スプリング製作所、(株)アステム、安住電機(株)、(株)ナカトガワ技研、(株)田野井製作所、(株)北光、北光エンジニアリング(株)

⑪ 人材育成事業

ア) ^{NEW}DX経営人材育成支援事業の推進 [みやぎ産業振興機構]

経営者、幹部候補等を対象に、デジタル技術の積極的活用により、生産性向上、人手不足解消等を図り、企業としての競争力強化や成長発展を目指す中核人材の育成を支援

- ・ 研修期間 令和7年6月27日～令和7年12月12日
- ・ 受講者数 17名
- ・ カリキュラム内容 生産現場のDX、生産現場改善、生成AIの業務活用、データ分析、管理会計、マネジメント、マーケティング 等

イ) みやぎ高度電子機械人材育成センターによる技術研修の実施

理工系大学、高専学生を対象とした実践的な研修による若手技術人材育成・確保

- ・ 研修名称 みやぎエンジニア夏期セミナー
- ・ 研修期間 令和7年8月18日～令和7年8月22日 (5日間)
- ・ 受講者数 18名 (うち修了生17人)
- ・ 主な内容 学術機関施設見学／エンジニア体験実習／みやぎ高度電子機械関連企業の紹介／エンジニアカフェラウンジ
- ・ 対応企業 東北大学マイクロシステム融合研究開発センター、アイリスオーヤマ(株)、東京エレクトロン宮城(株)、リコーインダストリー(株)、エトリア(株)、(株)RSテクノロジーズ、旭陽電気(株)、CKD(株)、プラスエンジニアリング(株)、ホーチキ(株)、(株)ワイ・デー・ケー

⑫ 人材育成事業

ウ) ^{NEW}半導体関連産業人材の育成・確保

○ 半導体産業等ものづくり産業魅力発信イベント(地域理解醸成事業)の開催

県内小中学生とその保護者を対象に、科学やものづくりのおもしろさを体感しながら、半導体産業等ものづくり産業について学べるイベントを開催

【初回イベント】

開催日 令和7年7月19日

参加者 31名 (児童・生徒、保護者)

場 所 (株)ワイ・デー・ケー 宮城工場

内 容

- ・ 教育版マイクラフトを使用して半導体について学ぶ
- ・ ゲーム機の歴史と半導体の進化に関する講演
- ・ (株)ワイ・デー・ケー工場見学



【2回目～】

様々な地域で、小学生・中学生及びその保護者を対象としたイベントを開催

- ・ マインクラフトで半導体について学ぶ
- ・ バーチャル工場見学

○ 9/20(土)	気仙沼市	51名
○ 9/27(土)	登米市	24名
○ 10/11(土)	大崎市	51名
○ 11/1(土)	栗原市	40名
○ 11/15(土)	石巻市	52名
○ 11/29(土)	多賀城市	65名
○ 12/14(日)	名取市	50名
○ 12/21(日)	大河原町	43名
○ 1/10(土)	白石市	14名

参加者 (初回含む年間合計) 421名

⑬ 人材確保事業

ものづくりカレッジプロジェクト推進事業

みやぎ工業会を中心とする産業界、理工系学部を有する東北学院大学、東北工業大学、石巻専修大学、東北文化学園大学と、宮城県でものづくりカレッジを設置し、産学官が一体となって県内中小ものづくり企業の魅力を学生に伝えることで、大卒人材の県内就職や県内定着、大学と地域企業が共に取り組む環境づくりにつなげることを目指すもの。

今年度は、各大学における講演会や企業説明会、企業見学会等に加え、「学生と考える産学連携ワークショップ」を実施し、大学生・県内ものづくり企業・大学の立場から意見交換等を行ったほか、企業向けに「インターンシップ導入セミナー」を実施し、インターンシップの現状やプログラム作成のポイント等を説明することで、企業のインターンシップに対する不安解消を図った。

○ 学生と考える 産学連携ワークショップ

開催日 令和7年11月1日

参加者 企業、大学生、大学教職員等約50人

内 容 第一部：講演（コー・イノベーション大学 事務局長・教授 今永 典秀 氏）
テーマ「学生と企業の共創―地域にとって良いインターンシップとは―」
第二部：企業紹介
第三部：ワークショップ／テーマ「県内ものづくり企業を大学生に知ってもらうためには」



○ インターンシップ導入セミナー

開催日 令和8年1月29日

内 容 講演（コー・イノベーション大学 事務局長・教授 今永 典秀 氏）
テーマ「学生と企業の共創―競争ではない共創のインターンシップ」





昨年度は当協会へのご協力
ありがとうございました